

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
【産業労働部】 重 1 中小企業 イノベーション 支援事業	14,611 (一財 14,611)	21,480 (一財 21,480)	21,480 (一財 21,480)	「チャレンジ経営宣言」制度を創設し、新しい取組にチャレンジする中小企業に対し、県職員のマンツーマンによるオーダーメイド支援を展開 事業の概要 2,148万円 新・チャレンジ経営宣言企業の登録 1,000件/年 ・経営革新計画承認件数 500件/年 ・専門家派遣指導 ・経営革新セミナーの開催 ・販路開拓・マッチング支援事業

【審査の考え方】
県内中小企業の経営革新への支援及び経営基盤の強化を推進する必要性を認め、要求額を措置した。

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘 要
<p>新 重 2 次世代産業 参加支援事業</p>		<p>73,758 〔 諸収入 5 一財 73,753 〕</p>	<p>73,758 〔 諸収入 5 一財 73,753 〕</p>	<p>次世代産業として成長が見込める低炭素分野等に進出する 県内中小企業を強力に支援</p> <p>1 中小企業研究開発・成果産業化支援 6,207万1千円 ・先進的な技術開発、試作品開発に対する補助 補助率1/2(補助上限300万円)</p> <p>2 低炭素型ビジネス支援 134万円 ・エコ住宅研究会の設置</p> <p>3 次世代自動車産業参加支援 838万7千円 ・ハイブリッド車の機構・部品について公開分析を実施</p> <p>4 農商工連携ビジネス支援 196万円 ・農商工連携研究会の設置</p>

【審査の考え方】
次世代産業へ参加しようとする県内中小企業の技術開発や
試作品開発などを支援する必要性を認め、要求額を措置した。

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
新重 3 中国ビジネス 支援事業		24,629 (一財 24,629)	24,629 (一財 24,629)	中国における県内中小企業のビジネス支援拠点を整備し、 企業ニーズに応じた海外取引支援を展開 1 上海ビジネスサポートセンター運営事業 1,886万7千円 ・現地法人への委託（アドバイザー1名、アシスタント2名） 2 オープン記念事業 504万2千円 ・上海企業とのビジネス交流会等の開催 3 アドバイザー会議設置・運営事業 72万円 ・センター運営に関する助言指導（委員8名）

【審査の考え方】

今後成長が見込まれる中国における県内中小企業のビジネス活動を支援する必要性を認め、要求額を措置した。

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘 要
4 中小企業制度融資 利子補給費	2,833,800 (一財 2,833,800)	4,182,542 (一財 4,182,542)	4,048,795 (一財 4,048,795)	<p>金融機関に利子補給を行うことで低利な融資制度を設け、県内中小企業者の金融の円滑化を促進</p> <p>1 新規融資枠分の利子補給 7億6,968万2千円 →6億3,593万5千円</p> <p>2 過年度融資分の利子補給 34億1,286万円 〈主な変更事項〉</p> <p>(1)セーフティ緊急融資の継続及び拡充</p> <ul style="list-style-type: none">・国の「景気対応緊急保証」に対応し、セーフティ緊急融資を継続・融資枠の拡大(400億円→1,000億円) <p>(2)借換資金の拡充</p> <ul style="list-style-type: none">・融資期間の延長 (7年以内→10年以内)・据置期間の延長 (6か月→1年)・限度額の拡大 (8千万円→1億円)等 <p>※緊急借換資金の廃止(22年3月31日まで)</p>

【審査の考え方】

セーフティ緊急融資の継続及び拡充等の必要性を認めるとともに、新規融資枠分については制度内容の変更に伴い利子補給率を見直したうえ措置した。

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘 要
5 西部地域振興 ふれあい拠点施設 整備事業費	506,265 〔 財収 231,004 諸収入 13,787 県債 180,000 一財 81,474 〕	440,854 〔 諸収入 50,330 県債 302,000 一財 88,524 〕	440,854 〔 諸収入 50,330 県債 302,000 一財 88,524 〕	産業の振興と地域住民の活動・交流を促進するための 複合拠点施設の整備（川越市との共同事業） 1 事業推進支援業務委託 1,999万円 ・事業手法の検討等に係るアドバイザー委託 2 旧川越図書館等の解体等 4億1,694万4千円 ・旧川越図書館、旧川越福祉センターの解体に係る設計費 及び工事費等 3 その他事務費等 392万円 ・福祉センター警備業務、事業用地雑草刈払業務等

【審査の考え方】
県西部地域における施設整備について、事業手法の検討や既存建物の解体を行う必要性を認め、要求額を措置した。

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘 要								
6 東部地域振興 ふれあい拠点施設 整備費 (2か年継続事業・ 第1年次)	1,302,940 (諸収入 12,326 県債 986,000 一財 304,614)	1,474,164 (諸収入 352,809 県債 971,000 一財 150,355)	1,474,164 (諸収入 352,809 県債 971,000 一財 150,355)	産業の振興と地域住民の活動・交流を促進するための 複合拠点施設の整備(春日部市との共同事業) 1 施設整備費総額 55億5,237万9千円 (うち県負担分 42億913万7千円) 2 期 間 平成22年度～平成23年度 3 各年度内訳 <table border="1" data-bbox="1310 603 2085 770"> <tr> <td data-bbox="1310 603 1435 646">22年度</td> <td data-bbox="1435 603 2085 646">14億7,416万4千円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1310 646 1435 689"></td> <td data-bbox="1435 646 2085 689">県負担分 11億2,135万5千円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1310 689 1435 732">23年度</td> <td data-bbox="1435 689 2085 732">40億7,821万5千円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1310 732 1435 770"></td> <td data-bbox="1435 732 2085 770">県負担分 30億8,778万2千円</td> </tr> </table> <施設概要> 所在地：春日部市南1丁目地内(土地：約5,210㎡) 県施設(6,000㎡) 産業支援施設(多目的ホール含む) (5,430㎡(ホール1,000㎡)) 県ハースポーツセンター (570㎡) 市施設(3,900㎡) 市民活動交流施設 (1,900㎡) 市保健センター (2,000㎡) 施設整備に係る運営管理経費 ・ふれあい拠点ポータルサイトの制作 インキュベーションマネージャー選定委員会等 848万1千円	22年度	14億7,416万4千円		県負担分 11億2,135万5千円	23年度	40億7,821万5千円		県負担分 30億8,778万2千円
22年度	14億7,416万4千円											
	県負担分 11億2,135万5千円											
23年度	40億7,821万5千円											
	県負担分 30億8,778万2千円											
新 運営管理費		8,481 (諸収入 2,193 一財 6,288)	8,481 (諸収入 2,193 一財 6,288)									

【審査の考え方】
 県東部地域において複合拠点施設を整備する必要性を認め、要求額を措置した。

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
7 若者の人材育成及び 雇用対策関連事業		64,102 〔諸収入 400 一財 63,702〕	64,102 〔諸収入 400 一財 63,702〕	<p>新 重 1 若者の未来人材育成事業 3,445万2千円</p> <p>ものづくり企業のイノベーションを支える 世界標準の技術を持った若手人材を育成</p> <p>・実践的のものづくり若手技術者養成事業 1,705万2千円 大学と連携したオーダーメイド研修 40社</p> <p>次世代産業キャラバン隊 20社</p> <p>雇用・人材育成推進統括参与 1人</p> <p>・高度制御技術人材育成事業 1,740万円 産業用ロボットの講習等（高技専） 300人</p> <p>新 重 2 キャリアビジョン実現支援事業 2,965万円</p> <p>若年求職者に対し、キャリアカウンセリングで 適性を見極め、失業期間中の資格取得をバックアップ</p> <p>・キャリアカウンセリング 5回</p> <p>・資格取得支援 200名 受講費用の2分の1を補助（限度額7万5千円）</p>
	<p>【審査の考え方】 厳しい雇用情勢に対応するとともに、将来の産業を担う 人材を育成するため、要求額を措置した。</p>			

産業労働部

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
新 8 中高年齢者就業 支援事業費		26,401 〔繰入金 19,631 一財 6,770〕	26,401 〔繰入金 19,631 一財 6,770〕	リストラ等で離職を余儀なくされた45～50歳代を中心とした中高年齢者の再就職を支援する
				1 就職支援 2,362万円 ・マッチング 398万9千円 求職者と企業の面接会 業界団体との交流会 産官連携彩チャレンジ応援講座 企業が求める人材を短期集中的に養成し、 セットで合同面接会を開催 ・就職相談及び就職支援セミナー【緊急雇用】 1,963万1千円
【審査の考え方】 中高年齢者の厳しい雇用情勢に対応して、再就職支援を実施する必要性を認め、要求額を措置した。				2 運営経費 278万1千円

産業労働部